



園だより R 7 1 月号

始良市立帖佐幼稚園

TEL 0995(66)1394

災害について思うこと

園長 久永浩幸

7時24分、帖佐幼稚園にオレンジ色の太陽が昇ってきました。りす門のりすたちも初日に向かって両手を合わせています。園を見守るりすたちは何を願っているのでしょうか。さて、2025年が始まりました。園では本年も子どもたちが安心・安全に過ごすことができることを一番に考えた経営を行っていきます。



(1月1日園入り口より)

成人の日の地震

13日夜、日向灘を震源とする地震が発生しました。宮崎県では、昨年8月にも最大震度6弱を観測する地震があったばかりだったので、多くの方が自主的に避難されたようです。始良市でもアラートとともに震度4の大きな長い揺れがあり、不安な夜を過ごされた方も多かったのではと思います。

さて、「成人の日」のこの日、神戸市では「はたちを祝う会」が開かれました。今月17日で阪神・淡路大震災から30年となることから、黙とうが捧げられた後、全員で復興を願う歌『しあわせ運べるように』を合唱している様子が、テレビに映し出されました。指揮をされた臼井真さんは、当時、神戸市立吾妻小学校で音楽を教えていた先生です。神戸で生まれ育った臼井さんは、すっかり変わり果てた街を目の当たりにしたとき、絶望感で胸がいっぱいになったそうです。そんなとき生まれた追悼曲です。インタビューで、ある男性が「神戸で育ったぼくたちは、みんなこの歌が歌えます。」と答えていました。時間とともに、記憶は少しずつ薄れていくのですが、この歌が歌われ続ける限り、当時の方々の思いは決して消えることはないだろうと思います。

能登半島地震

昨年、1月1日に起きた能登半島地震については、皆さんも記憶に新しいことだと思います。この地震では、多くの家屋が倒壊し、交通網も寸断されました。また多くの尊い命も失われました。1年経った今でも復興が十分に進んでおらず、不安な気持ちで正月を過ごしている方が、今もいらっしゃることは忘れてはいけないと思います。

年の初めの今、災害の恐ろしさと命の大切さを再確認し、災害に対する備えを日常的にしておくことは大切なことだと思います。私の家でも地震翌日の14日の朝には、避難グッズを詰め込んだリュックを玄関に準備しました。13日の地震の際、あわてて何も持たずに外に出てしまったことの反省からです。



しあわせ運べるように

作詞、作曲…臼井 真

- 1 地震にも 負けない 強い心をもって
亡くなった方々のぶんも 毎日を 大切に 生きていこう
傷ついた神戸を もとの姿にもどそう
支えあう心と 明日への 希望を胸に
響きわたれ ぼくたちの歌 生まれ変わる神戸のまちに
届けたい わたしたちの歌 しあわせ運べるように
 - 2 地震にも負けない 強い絆をつくり
亡くなった方々のぶんも 毎日を 大切に 生きていこう
傷ついた神戸を もとの姿にもどそう
やさしい春の光のような 未来を夢み
響きわたれ ぼくたちの歌 生まれ変わる神戸のまちに
届けたい わたしたちの歌 しあわせ運べるように
- 響きわたれ ぼくたちの歌 生まれ変わる神戸のまちに
届けたい わたしたちの歌 しあわせ運べるように

お誕生会



12月20日に12月生まれの誕生会がありました。12月生まれば、けんとさんとさなさんでした。2人ともお友達からたくさんの質問を受け、しっかり答えることができていました。また、ぱんださんが司会進行とハッピーバースデーの伴奏をしてくれました。

クリスマス会



12月23日にクリスマス会がありました。鈴の音とともに舞台に現れたのはサンタさんでした。楽しい時間を過ごし、サンタさんが帰った後は、園庭にソリとトナカイのひづめの跡が残されていました。

門松作り



12月22日に、親父の会の皆さんに門松を作っていただきました。園のために、いつもありがとうございます。

月行事

△午前保育

月	日	曜	行 事	保 育	給 食	預 かり
1	29	水		○	○	○
	30	木	幼保小連携研修会（本園）	○	○	○
	31	金	1月誕生会	○	○	○
2	1	土	始良市心を育む食育講演会	/	/	/
	2	日		/	/	/
	3	月	職員会議・研修 安全点検 節分の会	○	○	×
	4	火		○	○	○
	5	水	巡回図書	○	○	○
	6	木	帖佐小1年との交流（年長）	○	○	○
	7	金		○	○	○
	8	土		/	/	/
	9	日		/	/	/
	10	月		○	○	○
	11	火	● 建国記念の日	/	/	/
	12	水		○	○	○
	13	木	合同保育 こあらの日 学校関係者評価委員会②	○	○	○
	14	金		○	○	○
	15	土		/	/	/
	16	日		/	/	/
	17	月		○	○	○
	18	火	ドライブスルー降園	○	○	○
	19	水	ドライブスルー降園	○	○	○
	20	木		○	○	○
	21	金		○	○	○
	22	土		/	/	/
	23	日	● 天皇誕生日 十九日馬踊り	/	/	/
	24	月	振替休日	/	/	/
	25	火		○	○	○
	26	水	保育参観・学級懇談会 家庭教育学級（閉級式）	○	○	×
	27	木	2月誕生会	○	○	○
	28	金	交通安全教室 ドライブスルー降園	○	○	○

ドライブスルー降園とは

日頃、駐車場として利用させていただいている公民館の駐車場ですが、年間の中で数回満車状態になることがあります。例えば、小学校の学校行事やPTA行事の際に、公民館駐車場が利用された場合です。この利用時間が幼稚園のお迎えの時間と重なると、駐車スペースがなくなり、幼稚園の保護者が車を停めたまま迎えに行くことができにくくなります。そこで、車に乗ったままドライブスルーのように並んでいただき、玄関で職員がお子さんを引き渡すやり方をとっています。